

みさと 福祉だより

第44号

平成26年
4月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



仙南いきいきクラブ
の皆さん



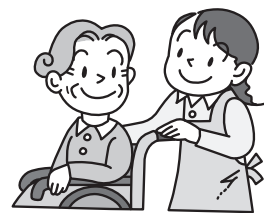
美郷町社会福祉協議会では、生きがい活動支援通所事業として、みさと福祉センター（千畑地区）・中央ふれあい館（六郷地区）・湯とびあ（仙南地区）の3箇所にてデイサービス（通称 いきいきクラブ）を行っています。利用者の皆さんは週1回の利用を心待ちにしているようです。

（この事業は、65歳以上の方で介護認定を受けていない方が対象です）



※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

みんなが築くやさしい未来のまちづくり
平成26年度の予算をお知らせします
一般会計支出予算は 2億796万円



3月25日(火)に行われた理事会で同意を得た美郷町社会福祉協議会平成26年度資金収支予算が、3月26日(水)の評議員会で議決されました。

地域のみなさんから直接ご協力いただく会費や寄付金、共同募金に寄せられる善意は地域福祉の向上に活用させていただきます。今年度も職員一同、経費削減に努め、健全財政を堅持しながら、地域福祉・在宅福祉の向上を目指してさまざまな事業や福祉サービスを展開していきます。

平成26年度 一般会計資金収支予算

	科 目	予算額(千円)	説 明
経常活動による収支	会 費 収 入	6,060	一般・特別・法人・団体会費
	寄 付 金 収 入	202	
	経 常 経 費 補 助 金 収 入	81,914	町補助金(人件費・センター管理費・ボランティア活動費)
	助 成 金 収 入	0	
	受 託 金 収 入	30,172	在宅介護支援センター、老福センター、高齢者支援事業、生活福祉資金
	事 業 収 入	279	福祉センター利用料、福祉だより広告料、空き店舗収入
	貸 付 事 業 等 収 入	1,500	たすけあい資金償還金
	共 同 募 金 配 分 金 収 入	6,206	秋田県共同募金会より配分(赤い羽根、歳末)
	負 担 金 収 入	2,388	高齢者支援事業利用者負担金(配食、生きがい食事)、研修負担金
	介 護 保 険 収 入	11,250	地域支援事業(介護予防、実態把握、配食、地域住民、介護者交流、介護用品)
	事 業 外 収 入	1	研修受入れ
	雑 収 入	75	印刷機利用料、電話利用料、その他
	借入金利息補助金収入	838	みさと福祉センター整備償還利息補助金
	受取利息配当金収入	18	利息分
	会計単位間繰入金収入	33,551	特別会計(介護事業所、デイ事業)から繰入金
	経理区分間繰入金収入	15,236	一般会計内での資金移動
	経 常 収 入 計(1)	189,690	
	人 件 費 支 出	120,098	職員20名、臨時職員等11名分、役員報酬
	事 務 費 支 出	9,738	事務的費用、福利厚生費
	事 業 費 支 出	37,078	地域福祉活動事業、在宅福祉事業、共同募金事業、受託事業等
	貸 付 事 業 等 支 出	1,500	たすけあい資金貸付金
	共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	693	歳末配分
	分 担 金 支 出	0	
	助 成 金 支 出	2,965	福祉教育、ふれあいサロン助成、出張理容、団体助成
	負 担 金 支 出	1,264	安心電話県社協管理負担金170台分
	借入金利息支出	839	みさと福祉センター整備償還利息
	事 業 外 支 出	0	
	雑 支 出	0	
	会計単位間繰入金支出	0	
	経理区分間繰入金支出	15,236	一般会計内での資金移動
	経 常 支 出 計(2)	189,411	
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	279	
施設整備等	収入 施設整備等補助金収入	0	
	施設整備等収入計(4)	0	
	支出 固定資産取得支出及び繰入金支出	0	
	施設整備等支出計(5)	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
財務活動による収支	収入 借入金元金償還補助金収入	9,365	みさと福祉センター整備元金償還金
	積立預金取崩収入	1,000	修繕積立金取崩(会計システム新会計基準対応移行費用)
	財務活動収入計(7)	10,365	
	支出 借入金元金償還金支出	9,365	みさと福祉センター整備元金償還金
	その他の支出	9,091	職員20人分退職積立
	財務活動支出計(8)	18,456	
	財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△8,091	
	予 備 費(10)	100	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(9)+(10)	△7,912	今年度の残金
	前期末支払資金残高(12)	7,912	前年度からの繰越金
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	次年度繰越金

平成26年度 美郷町介護事業所事業特別会計資金収支予算

	科 目	予算額 (千円)	説 明
経常活動による収支	収入		
	介護保険収入	70,502	ケアプラン作成料、訪問介護、訪問入浴、町受託金（介護予防プラン作成）等
	自立支援費等収入	4,723	計画相談作成、障がい福祉サービス
	補助事業収入	641	町受託金（障がい入浴事業・移動支援事業）
	事業外収入	10	実習生受入れ謝礼
	雑収入	5	
	受取利息配当金収入	2	預金利息
	経常収入計 (1)	75,883	
	支出		
	人件費支出	37,024	臨時職員等給与
支出	事務費支出	615	臨時職員等福利厚生費、各種団体年会費及び負担金
	事業費支出	8,042	通信運搬費、研修費、消耗品費、印刷費、車輛費等
	その他の事業活動外支出	2	
	会計単位間繰入金支出	30,200	一般会計へ繰出金
	経常支出計 (2)	75,883	
経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		0	
施設整備等	収入		
	施設整備等収入計 (4)	0	
	支出		
	固定資産取得支出及び繰入金支出	5,500	入浴車購入費用
	施設整備等支出計 (5)	5,500	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 5,500	
財務活動	収入		
	積立預金取崩収入	5,500	
	経営安定積立預金取崩収入	5,500	
	財務活動収入計 (7)	5,500	
支出	財務活動支出計 (8)	0	
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	5,500	
予備費 (10)		0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	今年度の残金
前期末支払資金残高 (12)		0	前年度からの繰越金
当期末支払資金残高 (11)+(12)		0	次年度繰越金



平成26年度 デイサービス事業特別会計資金収支予算

	科 目	予算額 (千円)	説 明
経常活動による収支	収入		
	介護保険収入	5,296	通所介護、介護予防通所介護
	負担金収入	3	
	受取利息配当金収入	1	預金利息
	経常収入計 (1)	5,300	
	支出		
	人件費支出	942	臨時職員等人件費一部
	事務費支出	39	臨時職員等福利厚生費一部
	事業費支出	968	行事協力謝礼、通信運搬費、水道光熱費、浴槽検査料等
	会計単位間繰入金支出	3,351	一般会計へ繰出金
支出	経常支出計 (2)	5,300	
	経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	
施設整備等	収入		
	施設整備等収入計 (4)	0	
	支出		
	施設整備等支出計 (5)	0	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		0	
財務活動	収入		
	財務活動収入計 (7)	0	
支出	財務活動支出計 (8)	0	
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	
予備費 (10)		0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	今年度の残金
前期末支払資金残高 (12)		0	前年度からの繰越金
当期末支払資金残高 (11)+(12)		0	次年度繰越金



みさと福祉だよりへ 広告を掲載してみませんか？

発行回数：年6回(偶数月) 毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm) 7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当まで
お問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

グループホーム
やすらぎの家

AED 認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかぜ
TEL.0187-84-1750

介護(認知症等)による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

美郷町畑屋字狐塚213-1
(有)若竹 TEL.0187-84-2887

生活福祉資金貸付のご案内

※県社協パンフレットより抜粋

1. 総合支援資金

1-(1) 生活支援費

貸付月額：20万円以内
 単身世帯は15万円以内
 据置期間：6月以内
 償還期限：据置期間経過後
 最長20年以内

対 象：低所得世帯
 使途内容：生活再建までの間に必要な生活費用（貸付期間最長12月以内）

1-(2) 住宅入居費

貸付金額：40万円以内
 据置期間：貸付の日から6月以内
 償還期限：据置期間経過後20年以内

対 象：低所得世帯
 使途内容：敷金・礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用

1-(3) 一時生活再建費

貸付金額：60万円以内
 据置期間：貸付の日から6月以内
 償還期限：据置期間経過後20年以内

対 象：低所得世帯
 使途内容：生活を再建するために一時的に必要な日常生活費で賄うことが困難な場合の費用

2. 福祉資金

2-(1) 福祉費 ※一部抜粋

使途目的に応じて貸付額と償還期間を設定

据置期間：6月以内
 対 象：低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯
 使途目的：日常生活・自立生活する上で一時的に必要な費用



資金の目的	対象世帯	貸付上限額の目安	償還期間
生業を営むために必要な経費	低所得世帯	460万円	20年以内
福祉用具等の購入に必要な経費	障害者世帯 高齢者世帯	170万円	8年
障害者用自動車の購入に必要な経費	障害者世帯	250万円	8年
災害を受けたことにより臨時に必要な経費	低所得世帯 障害者世帯 高齢者世帯	150万円	7年
冠婚葬祭に必要な経費	低所得世帯 障害者世帯 高齢者世帯	50万円	3年

あなたの地域でも
 『ふれあいサロン』
 始めませんか？

度は73箇所の地域会館で行われました。

美郷町社会福祉協議会では『ふれあいサロン』の活動費として年間2万円を助成しますが、申し込み期限が6月末までとなっています。新規に始めてみたいという地区、詳しく内容を聞きたい方はお気軽にお問合せください。

『ふれあいサロン』は、地域のお年寄りを対象に集落会館等を集いの場として、いつまでも元気で過ごせるように健康づくりや、みんなで和気あいあいと一日をゆっくり楽しく自由に過ごしていただくことを目的としています。昨年



サロンで行われた健康体操

生活福祉資金貸付制度とは、低所得世帯・障害者世帯又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を目指すことを目的としています。

2-(2) 緊急小口資金

10万円以内

据置期間：2月以内 償還期間：8月以内

対 象：低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯

使途内容：緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合の小額の費用

- 1) 医療費または介護費の支払い等臨時の生活費が必要なとき
- 2) 給与等の盗難または紛失によって生活費が必要なとき
- 3) 火災等被災によって生活費が必要なとき
- 4) その他これらと同等のやむを得ない事由によるとき



(例)

- ア・年金、保険、公的給付金等の支給開始までの生活費が必要なとき
- イ・会社からの解雇、休業等による収入減
- ウ・滞納していた税金、国民健康保険料、年金保険料、公共料金の支払による支出増

3. 教育支援資金

3-(1) 教育支援資金

高等学校（専修学校高等課含む）……………	月額：35,000円以内
高等専門学校……………	月額：60,000円以内
短期大学（専修学校専門課含む）……………	月額：60,000円以内
大 学……………	月額：65,000円以内

据置期間：卒業後6月以内

償還期間：20年以内

対 象：低所得世帯

使途内容：学校教育法に定める学校（高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校）に入学する、または在学している場合。（※専修学校は対象校・学科等について別途定めあり）

〈就学に必要な経費〉

(例) 授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

3-(2) 就学支度金

50万円以内

対 象：低所得世帯

使途内容：学校教育法に定める学校（高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校）に入学する場合。
(※専修学校は対象校・学科等について別途定めあり)

〈入学に際し必要な経費〉

(例)

- ・入学金等で入学時の学校に納入する経費
- ・制服、靴、体育着等で学校の指定により入学時に購入するもの



**申込み
お問合せ**

お住まいの地区の民生委員または美郷町社会福祉協議会までお問合せください。

● 在宅の寝たきり世帯に ● 『出張理容補助券』を発行します



美郷町社会福祉協議会では、寝たきりの方の衛生保持と在宅介護の支援を図るため、『出張理容補助券』を発行します。

この事業は美郷理容師会の協力により行われており、美郷理容師会に加盟する理容店で出張理容を利用した際、料金の一部として補助券（1枚3,000円分）を利用できるものです。

- ・**対 象 者**：美郷町在住で在宅の寝たきりの方（障がい児含む）※年齢は問いません。（常時介護を要し、日中もベッド上での生活が主である方）
- ・**申請場所**：みさと福祉センター
- ・**申請方法**：印鑑を持参し、申請書に必要事項を記入
- ・**1人2枚まで**
- ・**利用できる加盟店**：補助券の発行時にお知らせします。

※申請にお越しいただくことが難しい場合はご相談ください

美郷町社会福祉協議会 ☎85-2294

美郷老連だより⑦

老連大学校を卒業して思うこと

林沢老人クラブ

会長 澁谷喜一

入学の動機は、諸先輩からの勧めと、自分は小心者ゆえに、人前に出る事が非常に苦手であり、これを少しでも改善しようという単純な思いからの入学でした。しかし、入学してみてもビックリ！全県からの集まりであり、経験豊かで教養のありそうな人ばかりでこの様な人達についていけるか心配でした。

で、ソフトムード、明るい気持ちで卒業となりました。老人クラブは、地域を基礎とした自立組織であり、諸団体と共同して「健康づくり」「生活を豊かに」を目標として、長寿社会における福祉向上に努めなければならないことを教えていただきました。

講義内容としては、老人クラブの歴史と今後の展望、現状と課題など少し高等な講義と、レクリエーション活動の必要性など、広範囲であり老人クラブ員としての活動に必要な基礎知識を得る機会となりました。また、講師の先生方、同期入学者も人間味豊か

老人クラブの現状としては、全国的に若手加入者が少ないなど、色々な問題はありますが、老人が多い今時世、老人が元気で明るく前進するのみ。【老人クラブは楽しくなければ】この一言に尽きると思います。



認知症SOSおたすけネットワークシステム登録のお願い

平成24年に開始した、認知症SOSおたすけネットワークシステムですが、現在、103件の企業より登録をいただいております。



徘徊者の早期発見のためには、たくさんの方の協力が必要であるため、協力員の登録は随時受け付けています。趣旨に賛同していただける方なら個人・企業・団体を問わずどなたでも登録できますので、登録およびご協力をよろしくお願いいたします。

家族介護者の方へ

このシステムは、認知症になっても安心して生活できるよう、地域全体で見守りネットワークを構築し、認知症による徘徊のため行方が分からなくなった方が、できるだけ早く家族の元へ安全に帰れるようにするためのものです。

認知症による徘徊が心配なご家族の方は、このシステムの利用登録ができます。お気軽にご相談下さい。

☎〇一八七七八五二二九四

★協力員の登録はこちらから★

右のQRコードを携帯電話で読み取ってそのまま空メール送信すると簡単に協力員登録ができます。(登録用のメールが送られてくるので画面の指示に従ってください)

※登録用のメールが送られてこない場合や、迷惑メール対策による拒否設定をしている場合は【once.88island.jp】を受信できるように設定する必要があります。



※協力員へ提供する行方不明者の情報は個人情報となるため、知り得た情報の取り扱いには十分注意していただくとともに、目的外の使用をしないことをお約束していただきます。



六郷高校福祉科通信

日に日に春の香りをを感じる季節となりました。校舎の桜並木も花のつぼみが膨らんできました。学校は新入生が仲間入りをして学校生活がスタートしたところです。福祉科九期生は、国家試験でこれまで最高の合格率を上げることができました。私たちも先輩に続けるよう、頑張りたいと思います。

福祉科第九期生 介護福祉士国家試験結果

六郷高校合格率 100%
全国総受験者合格率 64.6%
全国福祉系高等学校合格率 71.2%

〔福祉科進路状況〕

《福祉関係》

■特別養護老人ホーム

ロートピア緑泉 (美郷町)
こもれびの杜 (大仙市)
テンダーヒルズ (大仙市)
ビハーク横手 (横手市)
新生寿会 ありすの杜 (東京都)

■介護老人保健施設

杏授苑 (美郷町)

■グループホーム

有限会社福寿 (大仙市)
有限会社水谷 (大仙市)

■病院

初富保険病院 (千葉県)
厚木佐藤病院 (神奈川県)
所沢第一病院 (埼玉県)
毛呂病院 (埼玉県)

■有料老人ホーム

植える花夢あかつき (大仙市)
ジョイライフ (東京都)

■ショートステイ・デイサービス

株式会社高久 (大仙市)
ハートフルケア (大仙市)
秋田おばこ農業協同組合 (大仙市)

■障害者施設

柏仁会 柏の郷 (美郷町)
茶の花福祉会 (埼玉県)

■地域密着型特定施設

凛々会 (美郷町)

《一般企業》

製造業 (大仙市)

卒業生は研修を終え、それぞれ希望していた職場で働いています。

〔福祉科年間行事予定〕

- | | |
|-----|--|
| 4月 | 福祉科三年生分散実習Ⅰ
(展開実習) |
| 5月 | 福祉科十一期生宣誓式
第一回施設実習連絡会議
福祉科三年生分散実習Ⅱ
(応用実習) |
| 6月 | 福祉科三年生分散実習Ⅱ
(応用実習) |
| 7月 | 各施設夏祭り参加
福祉科三年生集中実習
(7/23～7/31) |
| 8月 | 福祉科二年生集中実習
(8/4～8/8) |
| 9月 | 福祉科三年生分散実習Ⅱ
(応用実習) |
| 10月 | 福祉科二年生分散実習Ⅱ
(基礎・展開) |
| 12月 | 六郷高校文化祭「笹竹祭」
福祉科二年生分散実習Ⅰ終了 |
| 1月 | 介護福祉士国家試験
第二回施設実習連絡会議
卒業式 |
| 2月 | 介護福祉士国家試験発表 |
| 3月 | 介護福祉士国家試験発表 |
- ◆認知症サポーター養成講座
◆養護学校交流会
◆チビツフェスティバル
◆除雪ボランティア

〔福祉科へ進むにあたって〕

私が介護福祉士を目指すきっかけになったのは、雪寄せボランティアに参加したときに言われたひとことである。大雪のため雪寄せは思った以上に大変で疲れていた。一人暮らしのお家の方が、「ありがとう。本当にありがとう」と中学生の私たち一人一人にお礼をしている様子を見て人の役に立つことができた心の底から思った。その時から、「お年寄を助けてあげたい」とさらに強く思った。その頃から介護福祉士という職業に興味を持ち始めた。勉強も難しく、専門用語だらけで何も分からなかった。そこで、福祉科の先輩に相談したところ、お風呂やおむつ交換は大変だけれど、お年寄りの笑顔とありがとうの言葉をもらうと、「この仕事をやってよかったと思うよ」と自信に満ちた笑顔で答えてくれた。これは私が求めていた答えだった。本当にやりがいがある介護の道へ進むことに決めた。現在、本格的に専門科目を学んでいる。大変だけれど福祉の勉強は楽しいと感じる。夏から施設実習が始まる。利用者さんとのコミュニケーションを大切に頑張っていきたい。

(福祉科二年 越中海瑠)



(平成26年2月1日～3月31日受付分)

※受付順

■ 物品寄付

金沢谷地中 伊藤 高重 様
(尿取りパッド 他)
佐野 キッカワ宅配サービス 様
(乳製品)
後三年 高橋 千枝 様
(紙箱)
上深井 加藤 秀雄 様
(紙おむつ)
J A秋田おばこ仙南支店菖蒲会 様
(プルタブ)
土崎南部 近江 サダ 様
(紙おむつ)
羽貫谷地 渡辺 義美 様
(紙おむつ)

■ 一般寄付

よねや商事株式会社 様
美郷中学校 様
六郷高校3年3組 様
六郷高校数学科 様
うたとおどりの美郷
フェスティバル実行委員会 様
千屋北部 戸沢 ミエ 様

■ 香典返し

南 町 井関 守 様
土崎北部 佐々木和寛 様
本 田 山田 和男 様
金沢谷地中 伊藤 高重 様
扇 田 高橋 光一 様
小荒川 佐藤松之助 様
羽貫谷地 進藤 通生 様
土崎南部 千馬 誠悦 様
安城寺下 藤原 郁弥 様
新 町 澁谷 敬 様
東高方町 塩寺 功 様
善元寺 高橋 弘吉 様
本堂西部 高橋 勉 様
山 本 久米 久一 様
米 町 藤井 隆志 様
米 町 廣 照 寺 様

※ このほか、匿名でのご寄付もいただいております。



美郷中学校より

学校祭のバザー収益とアルミ缶を換
金したお金を寄付してくれました

みさと福祉センターの職員を紹介します

平成26年4月1日付けの人事異動に伴い、
職員配置が次のとおりとなりました

美郷町社会福祉協議会

事 務 局 長	渋谷 真弓
---------	-------

総 務 課

課 長	板谷 智子
-----	-------

総務班

班 長	佐藤 繁
主 任	傳野 寛史
主 任	竹村裕美子
事 務 補 助 員	田口 朋子

福 祉 課

課 長	木村 節男
-----	-------

地域福祉班

班 長	高橋 文広
上 席 主 任	小原真智子 (兼務)
主 任	村田 剛
在宅福祉相談員	大山 文広
事 務 補 助 員	栗澤 博子

在宅介護支援センター

上 席 主 任	小原真智子 (兼務)
---------	------------

在宅福祉班

班 長	高橋由美子 (千郷デイ)
主任 (管理者)	藤澤 永一 (千郷デイ)
主 任	高橋真由美 (仙南デイ)
主 任	盛岡 博美 (配食)
主 事	播摩 俊 (千郷デイ)
介 護 職 員	進藤さぬ子 (千郷デイ)
指 導 員	小松ひとみ (六郷デイ)
援 助 員	池田裕美子 (六郷デイ)
援 助 員	大阪 誠次 (仙南デイ)
援 助 員	中田 京子 (仙南デイ)
栄 養 士	田口 人美 (配食)
調 理 員	高橋真由美 (配食)
調 理 員	西鳥羽洋子 (配食)

美郷町介護事業所

所 長	加賀谷陽子
-----	-------

居宅介護支援班

班長 (管理者)	小西 蓉子
介護支援専門員	齊藤 彰 (兼務)
上 席 主 任 (介護支援専門員)	高橋 和幸
介護支援専門員	加藤まさ子 (兼務)
介護支援専門員	渋谷 好美
介護支援専門員	草薙 満穂
介護支援専門員	戸沢利津子

訪問介護班

班長 (管理者)	佐藤 幸
サービス提供責任者	東海林光子
サービス提供責任者	加藤 一美
訪 問 介 護 員	福田 弘美 (兼務)
訪 問 介 護 員	橋本 教子 (兼務)
訪 問 介 護 員	照井 蝶子
訪 問 介 護 員	佐藤とよ子
訪 問 介 護 員	森川登与子
訪 問 介 護 員	菊地千恵子
訪 問 介 護 員	高橋カヅ子
訪 問 介 護 員	後藤ティ子
訪 問 介 護 員	高階 典子

訪問入浴介護班

班長 (管理者)	齊藤 彰 (兼務)
看 護 職 員	加藤まさ子 (兼務)
介 護 職 員	村田 貴英
介 護 職 員	高橋 幸子
看 護 職 員	進藤記代子

相談支援事業

管 理 者	小原 昭市 (兼務)
相談支援専門員	福田 弘美 (兼務)
相談支援専門員	橋本 教子 (兼務)

介護事務

主 任	小原 昭市 (兼務)
-----	------------

みさと福祉センター

〒 019-1541

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙 6 番地 1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp